

一般財団法人 都市農地活用支援センター 概要

2022年4月

HPアドレス <https://www.tosinouti.or.jp>

事務所	〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル4階 ＜アクセス＞ JR各線 秋葉原駅 徒歩5分 東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 徒歩2分 都営地下鉄新宿線 岩本町駅 徒歩1分	代表者	理事長 松田 紀子 ■1991(平成3)年10月8日 財団法人として設立 共管: 国土庁 土地局土地政策課 農林水産省 経営局農業協同組合課 建設省 建設経済局宅地開発課、住宅局住宅建設課 ■2013(平成25)年4月1日 一般財団法人に移行
	電話 03-5823-4830	沿革	
	FAX 03-5823-4831		
	E-mail tosinouti@tosinouti.or.jp		
基本財産	16億8千万円 (出捐団体: 東京都・大阪府・愛知県ほか三大都市圏の府県・政令市、JAグループ、UR都市機構)		
目的	都市農業振興の取組と連携し、都市農地等の計画的な利用・保全による良好な居住環境を有する宅地の形成、優良な賃貸住宅建設及び都市農地等と宅地が調和したまちづくりを促進するための調査研究、事業支援、居住環境の維持改善、普及啓発等を行い、もって国民の生活の向上に寄与することを目的とする。		
事業	(1)調査研究事業 ○ 都市農地の現況、利用・保全手法、利用・保全計画等に関する調査研究 ○ 総合的都市農家経営に関する調査研究 ○ 都市住民と農家の交流による地域コミュニティの形成等に関する調査研究 (2)総合的都市農家経営支援事業 ○ 「農」を楽しむサービス付高齢者住宅モデル事業の事業化に向けたコーディネート業務の実施 (3)まちづくり支援事業 ○ 都市農地活用・保全アドバイザーの派遣 ○ 農あるくらしづくり相談室及び自治体政策支援室の開設 (4)普及啓発事業 ○ 都市農地の保全活用に関するホームページの開設・運営 ○ 情報誌「都市農地とまちづくり」の発行 ○ 定期講演会の開催		
	(5)研修事業 ○ 地方公共団体職員、JA職員、研究者・コンサルタント等を対象にした都市農地活用実践ゼミナールの開催		
主な業務実績	調査研究業務		刊行物の発行
	＜都市農地・農業の多様な機能を発揮したまちづくり計画・調査＞ ○ 食農連携による地方創生(津島市) ○ 市民農園、クラインガルテン(知立市、八王子市) ○ 防災協力農地(伊丹市、春日部市) ○ 農泊(八王子市) ○ 農福連携(伊丹市、長久手市) ○ 都市型集落営農(堺市) ○ 資源循環(小金井市) ○ 農業公園(調布市) ＜生産緑地等を活用した農地保全計画＞ ○ 東京都における生産緑地の保全活用検討(東京都) ○ 生産緑地を活用した農地保全(調布市) ○ 市街地周辺部の農地保全(枚方市等) ○ 一般市における都市農地保全方策(守山市、岐南町) ○ 都市における水田保全(日野市) ＜農住の調和したまちづくりのための基礎調査・モデル調査＞ ○ 全国の市街化区域内農地の現況調査・分析等 ○ GISを活用した都市農地の属性把握と機能分析 ○ 農住組合等の小規模区画整理事業の基本計画策定 ○ 農家賃貸住宅の管理等調査 ＜定期借地権に関する調査等＞ ○ 定期借地権活用実態調査(国土交通省等) ○ 定期借地権による災害公営住宅(国土交通省等) ○ 東日本大震災被災地復興支援調査(農林水産省、民都機構等)		＜情報誌＞ ○ 「都市農地とまちづくり」 ＜出版物＞ ○ 一問一答 新しい都市農地制度と税務 ○ ケース別 農地の権利移動・転用可否判断の手引 ○ Q&A都市農地税制必携ガイド ○ 超高齢社会と農ある暮らし ○ 農を活かした町おこし・村おこし ○ 農を生かした都市づくり ○ 定期借地権付住宅供給実態調査(年度版) ○ 定期借地権制度のあらまし ○ 定期借地権の新たな活用に向けて ○ 農住組合の手引き
			まちづくり支援
			○ 自治体政策支援室 ○ 農あるくらしづくり相談室 ○ 都市農地活用・保全アドバイザー派遣事業 ○ 「農」の機能発揮支援アドバイザー派遣事業 ○ 都市農地に係る情報交換会(三大都市圏他)
			研修会等の開催
			○ 定期講演会 ○ 研修会「都市農地活用実践ゼミナール」 ○ 新しい都市農地制度・税制等講習会

都市農地センターの取組み

一般財団法人都市農地活用支援センター 2022年度

都市農業・都市農地に関する取組みのご案内

ホームページ

当センターの事業案内の他、都市農業、都市農地に関する様々な取組み事例の紹介等を行っています。
情報誌「都市農地とまちづくり」もご覧になれます。
URL: <http://www.tosinouti.or.jp/>



メールマガジン

都市農地を活用したまちづくりに関する最新のお知らせを配信しています。(無料)
＜メールマガジンの登録お申し込み方法＞
下記メールアドレス宛に「メルマガ配信希望」と記載し、お送りいただくか、ホームページの入力フォームからお申込みください。

登録申込メールアドレス → news@tosinouti.or.jp

登録申込入力フォーム →



講演会

■ 定期講演会の開催 (2022年 10月25日 開催)

幅広い層の方に、都市における貴重な資源である農地の役割と利用・保全のあり方を考える契機としていただく講演会を毎年開催しています。 ※現地会場＋オンライン配信にて実施

＜プログラム＞

- ・情報提供 「都市農業・都市農地をめぐる状況について」
- ・講演 1 『『都市の農村化』による近代都市像の再構築』
- ・講演 2 「事例から考える新しい都市農業・農地利用
～空き商業施設や遊休地の農地的利用等～」

セミナー

■ 都市農地活用実践ゼミナールの開催 (2月開催予定)

都市農地の保全・活用のあり方についての理解と知識を深めるため、実務家等を対象としたセミナーを毎年開催しています。

＜プログラム例＞ ※オンデマンド配信を予定

- ・総論編: 「新制度の活用状況と各事例の紹介」
- ・各論編: 「都市農地賃借法の活用例」
「都市の農業と消費者をつなぐ取組(食育・マルシェ)」等

調査研究・相談対応

■ 調査研究業務の受託

都市農地の現況分析(GIS等活用)、利用・保全に関する手法や計画検討等、調査研究業務を受託しています。

■ 「自治体政策支援室」等による相談対応

都市農業振興基本法に基づく地方計画の作成等、新しい都市農地制度に対応した自治体の取組み等について、当センター研究員が相談対応します。

専門家派遣

要件を満たす事業について、勉強や講演会等に当センターから専門家を派遣し、アドバイス等を行います。
URL: <http://www.tosinouti.or.jp/shientaisaku/index.html>



YouTube

事例紹介

■ 「都市と農の共生」に関する事例紹介

都市農業が有する様々な機能発揮の取組事例をホームページにて紹介しています。

紹介分野: 都市農業の担い手育成、市民雇用・援農、レクリエーション(市民農園・体験農園・農業公園)、食育、高齢者の健康、福祉(障がい者就労)、交流、地産地消(6次産業化)、環境(防災・景観・耕作放棄地)



刊行物

■ 情報誌「都市農地とまちづくり」の発行

都市農業・都市農地関連施策や制度の最新動向、都市農業、都市農地の多面的な機能に関する自治体や民間、NPO等の先進取組事例等を紹介する情報誌を発行しています。

バックナンバー含め、ホームページより閲覧ができます。

■ 事例集「農を生かした都市づくり」等の発行

「農を生かした都市づくり」をはじめとする事例集、都市農地に関する税制・法制度の解説、定期借地権制度とその実態調査等に関する刊行物を編集・発行しています。(詳しくはホームページをご覧ください)

一般財団法人 都市農地活用支援センター 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル 4階
<http://www.tosinouti.or.jp/> e-mail: tosinouti@tosinouti.or.jp tel: 03-5823-4830 fax: 03-5823-4831

書籍のお知らせ

「令和2年度定期借地権付住宅の供給実態調査」



令和2年度に民間事業者及び公的主体により新規供給された定期借地権付住宅供給実態の集計分析を行うと共に、平成5年からの供給の経年動向をまとめ、累積値をもとに分析。
(1,100 円/送料別途)

※平成30・令和元年度およびそれ以前の報告書も併売中です。

在庫等お問い合わせください。

※冊子(有償)での入手を希望される方は、ホームページの書籍案内よりお申込みください。

都市農地とまちづくり 2022年秋号(第77号)

発行所 : 一般財団法人 都市農地活用支援センター
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13
岩本町寿共同ビル 4F
TEL 03-5823-4830 FAX 03-5823-4831
発行年月 : 令和4年10月
発行人 : 松田 紀子
編集責任者 : 佐藤 啓二
事務局 : 緩鹿泰子/小谷俊哉/松本優子

* 無断転載を禁じます